

Arzt

Vol.11

研修医・若手医師のための情報誌「Arzt」

Arzt Vol.11

2023年4月1日発行

発行人 一般社団法人 京都府医師会

制作 Arzt編集部

一般社団法人 京都府医師会



研修医REAL INTERVIEW 実践経験の中で感じたこと、 学んだこととは？

Mission

院内発熱「入院中のAさんが熱を出してるんですが…」

症例：70歳男性

脳梗塞後遺症があり、これまでに誤嚥性肺炎や尿路感染症を繰り返している。今回、誤嚥性肺炎で入院、セフトリアキソンを投与されて加療を受けている。入院6日目から再度の発熱あり。1日5回程度の下痢がある。

- 既往歴：脳梗塞、高血圧
- 内服薬：バイアスピリン 100mg
アムロジピンベシル酸 5mg
ランソプラゾール 15mg
- アレルギー：食事・薬剤ともになし

Q 先生、何をしますか？

A Clostridioides Difficile感染症を疑い、検査を提出。

【糞便検査】	
Bristol Scale	6
GDH	+
CD toxin A/B	-

泥状便

病歴からC.Difficile感染症の可能性が高い。早期診断と感染拡大予防を心がけよう。

Clostridioides Difficile感染症とは

- ・抗菌薬関連下痢の20%を占める。
- ・リスクファクター：高齢、抗菌薬使用、制酸薬使用など

Q どう解釈しますか？

A 除外も確定診断もできないが、臨床評価を踏まえて治療するかどうか決定する。

GDH (Glutamate Dehydrogenase) は感度に優れる。CD toxinは特異度に優れる。本症例は、トキシシン産生株を検出できていないだけの可能性がある。治療はメトロニダゾール、バンコマイシン、あるいはフィダキソマイシンの内服。

日本医師会の医師賠償責任保険制度にぜひご加入ください！

医学部卒後5年間※1は、
日本医師会の会費が免除されます。

日本医師会員の特典として、
医賠償保険に年間15,000円※2で加入できます。

- 特長その1 納得のサポート**
●交渉や訴訟など、解決まで弁護士の手配等、医師ができるだけ矢面に立つことなく紛争を解決できるように、医師会が全面的に協力
 - 特長その2 充実の補償額**
●支払限度額は、1事故につき1億円、保険期間中3億円を補償(免責金額100万円)
●さらに、特約保険に加入すると、1事故につき3億円、保険期間中9億円を補償
 - 特長その3 信頼の判断**
●医療・法律の専門家による中立的な調査・審査機関が事案を1つ1つ調査、中立・公正な判断
 - 特長その4 幅広い補償とサービス**
●日本国内であれば、どの医療機関で診療等の医療行為を行う場合であっても補償
●また、産業界・学校医等の医師活動賠償保険及び医療通訳サービスも自動付帯
- (※1:令和5年度より ※2:30歳超は掛金が異なります)

KMA.com会員とは？

「KMA.com」には
役立つ情報が満載！

- Q どんな人が会員になれる？**
A ①勤務医・研修医・医学部医学科生なら、だれでも登録可能！
②卒後年数に期限はありません！
③勤務地、診療科、大学は問いません！
- Q 入会金・会費は？**
A すべて無料です！
- Q 登録方法は？**
A QRコードから簡単に登録できます！
- Q どんなメリットがある？**
A ①会員だけが見れる「KMA.comサイト」にアクセスできる！
②研修会等の情報をメールやLINEでいち早く受け取れる！

イベント情報

WEBから参加申込可能！

- ①研修医向け(屋根瓦塾、研修医ワークショップの案内)
- ②学術講演会(医師会共催の学術講演会情報)
- ③ワークライフバランス関係(子育て医師の会等の案内)
- ④産業界・スポーツ医研修会
- ⑤研修医交流パーティー

必読

是非、読んでほしい情報誌！

- ①妊娠に際し、職場のみんなで読むマニュアル
- ②研修医向け情報誌「Arzt」

動画ライブラリー

日常診療で役立つ短編動画を配信！

- ①研修医向け動画配信(役立つ知識、明日から使える鑑別診断など)
- ②学術講演会動画配信

研修医知っく情報！

知って得する情報満載！

- ①研修医REALインタビュー(研修医の先生方のリアルな一日を紹介！)
- ②missionをクリアしろ！(クイズ形式)
- ③みんなのLife&Workstyle(研修医向けアンケート結果)

生活支援情報

いざという時の強い味方！

- ①医師賠償責任保険
- ②融資斡旋
- ③日医年金
- ④医師資格証
- ⑤所得補償保険

医師会について

- ①医師会活動について
- ②医療トレーニングセンター
- ③子育てサポートセンター
- ④講師派遣出張サービス



一般社団法人 京都府医師会
〒604-8585 京都市中京区西ノ京東梅尾町6
TEL.075-354-6104 FAX.075-354-6074
http://www.kyoto.med.or.jp/

京都府医師会では本紙を定期的に発行しており、次号7月に発行予定です。掲載内容向上のために、本誌に関するご意見・ご要望をお寄せください！また、研修医・編集委員を募集しています。編集に携わってみたい先生がおられましたら、事務局までご連絡ください。

ご意見・ご要望、編集委員の応募はこちら



「Arzt」:ドイツ語で「医者」を意味する言葉から本誌のタイトルを取りました。



実践経験の中で感じたこと、学んだこととは？

今回お話を伺ったのは、救急救命センターとして府内一の件数を受け入れる宇治徳洲会病院の高橋先生と東先生。初期研修2年目と1年目の今、医療現場での実践を通して感じたことや学んだことなどについて振り返っていただきました。

わからないことがあっても責任をもって自分にできることをやる

高橋先生(以下:敬称略): 当院に入職したのは、救急医療に対応できる医師になるために、実践を通して多くのことを学びたかったからです。症例数の多い当院ならたくさんの実践経験を積めると思いましたし、勉強会の機会が多く、指導医の先生方が非常に近い距離で熱心に教えてくださる雰囲気も伝わってきました。

東先生(以下:敬称略): 私も実践経験の場が豊富という点が決め手でした。救急現場でも先輩医師について回るのではなく、研修医が自分で考えながら診療を行い、後でしっかりフィードバックをいただけることが魅力でした。

高橋: 研修をはじめて間もない頃、医師の資格はあっても、医療現場のことは何もわからない状態。不安を隠しながら必死に患者さんと接しました。ある日の当直中に重症の患者さんが来られた時、たまたま自分しかいなくて、あわててしまった経験もあります。なんとか対応できたのですが、後で上級医から「たえわからないことがあっても、責任を持って自分にできることをやらなければいけないよ」とアドバイスを受けました。たとえ経験が浅くても、医師として責任を果たさなければ強く思うようになった出来事です。



東: 私の場合、2年目の先輩と一緒に救急の患者さんに対応したのが最初の仕事でした。やはりどうしてもいまいちわからなくて力不足を感じたことを覚えています。その後しばらくして、患者さんの症状を心配するご家族への説明がうまく伝わらず不信感を抱かせてしまったこともありました。その時、2年目の先輩が適切なコミュニケーションをとってご家族を納得させてくださったことが印象に残っています。私もこんな先輩になりたいと思い、経験から学ぼうと積極的に患者さんと話すようになりました。

高橋: 患者さんやご家族への説明は、コミュニケーションエラーが起きやすい場面かもしれませんね。私も話すのは得意ではないのですが、わかりやすい言葉

Profile

東 長輝 先生

宇治徳洲会病院
初期研修1年目

人を救える職業として医師を志望。休日は実家に戻り家族の手料理で心身を整えることも多い。運動不足をカバーするため、以前やっていたテニスを再開しようと考えている。

一日のスケジュール

東 長輝先生(小児科研修時)

- 7:30 起床(勉強会がない朝)
- 8:30 出勤
- 9:00 ~ 病棟業務
- 12:00 ~ 昼食
- 12:30 ~ 時間外外来
- 16:00 ~ カンファレンス
- 18:00 ~ 退勤、帰宅、YouTube 観たり、少し勉強したり...
- 24:00 ~ 就寝



研修プログラムの方針及び特徴

方針 | 医療法人徳洲会の理念に基づき、お互いを尊重できる医療人、強いリーダーシップを発揮できる医療人、医療の最前線立てる医療人、『心・技・体』バランスの整った医療人を組織的に育成する。24時間体制市中病院における、日常診療で遭遇する疾病の種類とvariationを実体験する。それらの診療経験を通じて、通年でER当直研修と併せて、疾病等の標準的治療管理に必要な知識・技術・態度を身につけ、僻地離島病院にも対応できる臨床力をつける。

で説明しようと心がけています。こういう場合は大丈夫、こういう場合は気をつけてくださいなど、患者さんやご家族自身で判断できる材料を伝えることも大切ですね。

東: 私も、患者さんやご家族が一体何を不安に感じておられるのかを理解しようと思うようになりました。それに対して自分はどう解決できるかを考え、提示するようにしています。一方的に話すだけでは納得してもらえないですからね。

精神的につらい場面もある仕事 うまく気分転換することも大切

高橋: この仕事は大変ではありますが、やりがいや喜びを感じる場面も多々ありますよね。救急外来の患者さんの症状がよくなった時、入院中ずっと見ていた患者さんが退院される時はやはり嬉しいです。離島研修では責任も重く大変ではあったのですが、その分感謝もいただけて、本当に嬉しかったです。

東: 最初うまくできなかった手技が、先輩からのフィードバックをもとに練習するうちに少しずつ上達し、患者さんに対してきちんとできた時も嬉しいです。一方、救急車で運ばれてきた重症の方を、手を尽くしても救えなかった時など、精神的につらい場面もあります。この仕事は、うまく気分転換することも大切だと感じるようになりました。高橋先生はどんなことをしていますか？

高橋: 休日にはよくパンを作っています。生地をこねたりたたいたりするのはいいストレス発散になりますよ。まとまった休みには旅行にもよく行きますし、いろいろな習い事をする余裕も生まれてきました。

東: いいですね。私はインドア派で休日は漫画を読んでいることが多いので、アウトドア系の趣味を持ちたいと思っています。キャンプなんて憧れますね。

高橋: 私はもうすぐ初期研修を修了し、呼吸器内科に進みます。喘息や悪性腫瘍など一生付き合わなければならない病気も扱う診療科。患者さんと治療方針を相談するなど、長いおつき合いの中で診療を行いたいと思っています。



東: 私は、たすぎがけの研修医なので、2年目は大学病院に戻ります。研究にも興味があり、将来は循環器系の基礎研究に携わることも視野に入れています。まだ漠然としたものですが、いつか研究成果を応用して臨床につなげられたら、などの考えをめぐらせているところです。



Profile

高橋 祐希 先生

宇治徳洲会病院
初期研修2年目

東日本大震災で被災者の診療にあたった医師の講演に感銘を受け、高2で医師を志望。最近、趣味でポーカールレーシングを始め、将来は院内コンサートを開催する夢も持つ。

一日のスケジュール

高橋 祐希先生(呼吸器内科研修時)

- 6:30 ~ 起床
- 7:30 ~ 出勤、勉強会
- 8:30 ~ 病棟回診、検査、処置、オーダー、カルテ記載
- 12:30 ~ 昼食
- 13:30 ~ 内視鏡検査
- 16:00 ~ カンファレンス
- 18:00 ~ 退勤、帰宅
- 19:00 ~ 買い物、料理
- 20:00 ~ 夕食、テレビみてお酒飲みながらだらだら
- 23:00 ~ 入浴
- 24:00 ~ 就寝